

整形外科外来を受診される方々へ

従来近畿大学医学部附属病院整形外科では、ご希望があれば紹介状の有無にかかわらず外来初診受付を行って参りました。しかし、その結果として外来患者数が非常に増加し、医師不足と相まって附属病院整形外科としての機能が十分に発揮できない状況に追い込まれています。すなわち、医学部附属病院の診療科に求められる高度医療・医師教育・医学研究に大きな支障を来しております。

そこで、平成 25 年 4 月 1 日から整形外科の初診については、原則として他の医療機関（病院や診療所）からの紹介状を持参する患者さんのみ受付をさせて頂くこととします。

なお、ここでいう初診患者とは「整形外科受診が全く初めて」「整形外科に 3 ヶ月以上受診歴がなく予約もない」患者さんを指します。初診の際には、是非、他の医療機関からの紹介状をお持ち下さい。

高度医療や入院・手術を必要とする患者さんに最善の医療を提供するために、なにとぞ皆様のご協力をお願い申し上げます。